

「神経筋性側弯症患者における歩行可能児と歩行不能児の 3 次元的骨盤形態の比較」へのご協力をお願い（側弯症以外の理由で、当院で腹部から骨盤の CT 撮影を行った患者さんもご確認ください*全診療科対象です）

神奈川県立こども医療センター整形外科では「神経筋性側弯症」の患者さんを対象に「神経筋性側弯症患者における歩行可能児と歩行不能児の 3 次元的骨盤形態の比較」に関する研究を実施しています。この研究は病態の理解や手術の治療戦略の検討に役に立つと考えております。

研究課題名	神経筋性側弯症患者における歩行可能児と歩行不能児の 3 次元的骨盤形態の比較
研究の対象	2012～2025 年に神経筋性側弯症にて当院で手術加療を行い、術前に CT 検査を受けている患者さん 対照として 2019 年 2 月から 2023 年 3 月までに側弯症以外の理由で骨盤まで含めた CT 撮影を行った患者さん（全診療科が対象です）
研究の目的・方法 （試料・情報の利用目的及び利用方法）	目的：この研究では、神経の病気が原因で背骨が曲がる「神経筋性側弯症（しんけいきんせいそくわんしょう）」の患者さんの骨盤（こつばん）のゆがみと、歩けるかどうかの関係を調べることを目的としています。手術前に撮影した CT 画像を使って、骨盤のねじれや傾きなどの立体的なゆがみを詳しく調べ、歩行能力の違いによってどのような傾向があるかを比較します。 研究方法： 1. 神経筋性側弯症の患者さんと、比較のための健康な方の CT 画像から、骨盤の骨の立体的な形をコンピューターで再現します。 2. 骨盤の横にある「腸骨（ちょうこつ）」という骨の部分の骨の傾きを計算します。 3. 腸骨の左右それぞれの傾きと、体の中心を通る平面との角度を調べて、どれくらいゆがんでいるかを数値で比較します。 4. 神経筋性側弯症の患者さんを、「ある程度歩ける方（GMFCS レベルⅠ～Ⅲ）」と「歩けない方（GMFCS レベルⅤ）」のグループに分けて、骨盤のゆがみと歩行能力の関係を統計的に調べます。
研究期間	2025 年 7 月 ～ 2030 年 3 月

研究に使用する試料・情報の項目	・骨盤を含めて撮影された CT 画像 ・年齢、性別、身長、体重、蘊奥機能のレベル（GMFCS という基準を使います）、これまでにかった病気、（ご家族のかった病気について） ・どんな手術をしたのか、具体的には背骨のどの範囲まで固定したのか、どのような機械（インプラント）を使用したのか ・術前のレントゲン写真から背骨の曲がり具合（Cobb 角）の測定
試料・情報の取得方法	電子カルテに保存されている診療情報を取得します。取得した情報は研究のため長期保存します。また新たな研究にも使用する可能性があり、その場合には改めて当院倫理委員会に申請いたします。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 （名称と機関の長の名称）	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	整形外科 河邊有一郎

本研究はヘルシンキ宣言（2013 年 10 月 WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は小児医療基金による研究助成から研究資金を受けて実施しております。

研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。又は、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、統計解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
整形外科 河邊 有一郎
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212

けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう せいけいげ か しんけいきんせいそくわんしょうかんじゃ ほこうかのう
神奈川県立こども医療センター 整形外科では 「神経筋性側弯症患者における歩行可能
児と歩行不能児の3次元骨盤形態の比較」について 研究を行っています。この研究
は歩くことが骨盤の右と左の違いにどのように影響するかを調査することで同じ病気の
患者さんの治療に役に立つと考えています。

1 テーマ

しんけいきんせいそくわんしょうかんじゃ ほこうかのうじ ほこうふのうじ しげんてきこつばんけいたい ひかく
神経筋性側弯症患者における歩行可能児と歩行不能児の3次元骨盤形態の比較
(対象者：2012年4月～2025年3月までに当センターで神経筋性側弯症と診断され、
手術を受けるためにCT検査を行った患者さん
および対照として側弯症以外の理由で骨盤まで含めたCT検査を 2019年2月～
2023年3月までに行った患者さん)

2 この研究で皆さんにお願いしたいこと

しんけいきんせいそくわんしょう ちりょう ひと けんさ けっか にゅういんちゅう きろく
神経筋性側弯症の治療をしている人の検査の結果や入院中のカルテの記録を
研究に使用するので見せてください。
また比較のために側弯症以外の理由で骨盤まで含めたCT検査を行った患者さん
の検査結果やカルテの記録を見せてください。

3 研究期間 2030年3月まで

4 研究をする人（責任者の名前） 河邊 有一郎



けんきゅう けんきゅう かん き まち おこな みな こじんじょうほう
この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報や
プライバシーを守り、研究の結果を公表することがありますが、その時も誰のことかわか
らないように発表します。

じぶん けんきゅう つか おち せんせい いえ ひと つた
自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。
その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や
治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。



れんらくさき
連絡先

けんきゅうせきにんしゃ
研究責任者

せいけい げ か
整形外科

かわ べ ゆういちろう
河邊 有一郎

でんわ：045-711-2351